

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
平成11年9月20日 第25報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	10		
(藍) <i>Anabaena spiroides*</i>	2		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	67		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	10		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis var. pusilla</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	30		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	40		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	100		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	32		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. oratum</i>	4		
(藍) 藍藻綱	12	3.9	0.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	117	38.4	32.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	45.9	23.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	36	11.8	44.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	305	総体積 (μm^3)	3.6E+05
種類数	10		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第1優占種		個体数 平成11年9月6日
輪虫類	<i>Pompholyx sulcata</i>	100

第2優占種		個体数 (個体/l)
甲殻類	Nauplius	80

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は長楕円で長さが約10 μm と小型であり、葉緑体は少し赤味を帯びている。2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Pompholyx sulcata
(ミゾアワワムシ)
輪虫類

被甲は卵円形で、4条の縦溝によって4個のふくらみ部に分かれる。2眼があって若いときは真紅だが、次第に暗色になる。

コメント:

植物プランクトンは、総細胞数、総体積量のいずれから見ても先週より少なく、例年より全体的に少なく推移している。
動物プランクトンは、ミゾアワワムシが100個体/lと最も多かった。本種は南湖の夏~秋に多く見られる種類である。